

AQUARIUM JOURNAL

284
vol.

AQUA JOURNAL
Nature Aquarium
information magazine

JUNE.2019
100YEN

[巻頭グラビア]

NATURE IN THE GLASS

イン・ザ・ジャングル／雨季に向かう水辺

ADA Review
60cm水槽用ウォールシステムがリニューアル

ENJOY DOOA
ジャングルを流れるブラックウォーターの水辺

MAKE & KEEP #18
「スーパージェットフィルター ES-150 Ver.2」

みずくさFOCUS 第19回
「レスラントの新たな楽しみかた」

ネオグラス エア スタイル #07

Plant Art Studio #19

NATURE IN THE GLASS

Kota Iwahori & Daisuke Inoue

水景と佗び草ウォールの融合 その可能性を表現した フュージョン・レイアウト

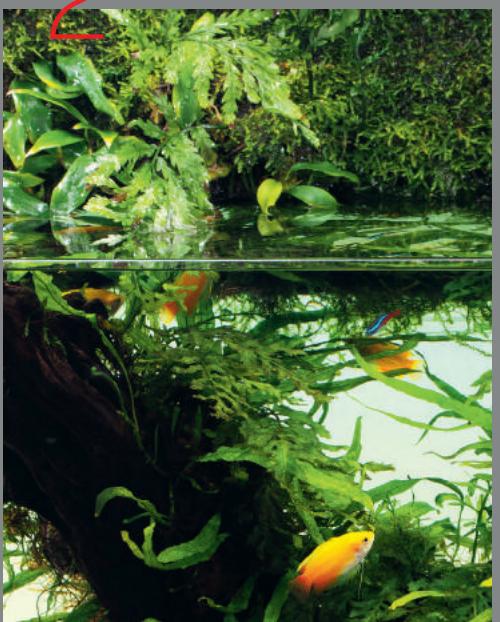
【イン・ザ・ジャングル】鬱蒼としたジャングルの奥地で水中から水上にかけて展開する植物の生命力を、ADAネイチャーアクアリウムのキューブガーデンとDOOAの佗び草ウォールを組み合わせることで表現した。今回は水景と水草ウォールをそれぞれ別のクリエイターが制作しているが、事前の打ち合わせを綿密に行い、イメージを統一して制作に臨んでいる。まず、水中部分にシダ類を固定した2本の流木を組み、その流木の配置を受ける形で佗び草ウォールにも水上葉のシダ類を配植することで、時間の経過で水草が水中から水上に伸びていく様子を表現した。また、60cm水槽のメリットを生かし、水中部分には魚の遊泳スペースを広く確保している。

©AQUA DESIGN AMANO

DATA

撮影日	2019年3月11日(ADA)
制作	岩堀 康太、井上 大輔(レイアウト制作・文)
水槽	キューブガーデン W60×D30×H36(cm)
照明	ソーラーRGBX1基 1日10時間点灯
システム	佗び草ウォール 60、佗び草ウォールスタンド 60
ろ過	ウォール部分:スーパージェットフィルターES-150(バイオリオ、ウールマット) 水中部分:スーパージェットフィルターES-600(バイオリオ)
底床	ラブタサンド
CO ₂	パレングラス TYPE-2、CO ₂ ピートルカウンターで1秒に3滴(タワー使用)
AIR	リリーパイプP-2によるエアレーション 夜間消灯時14時間
添加剤	グリーンプライティ・ニュートラルK、グリーンプライティ・ミネラル、 グリーンプライティ・ニトロ
換水	1週間に1度 1/3
水質	水温25°C pH:6.4 TH:20mg/L
水草	ボルビティス・ヒュテロッティ ミクロソラム・ナローリーフ アヌビアス・ナナ アヌビアス・ナナ・ブチ アヌビアス・ミニマ ウイロー・モス 佗び草マット ビーコックモス 佗び草マット スパイキーモス 佗び草マット クリスマスマス
植物	アグラオネマ・ミニマ スキンドブサス・ピクタス ネオン・テトラ ゴールデン・ハニードワーフ・グラミイ ゼブラダニオ チェリーバルブ サイアミーズ・フライングフォックス オトシンクルス ヤマトヌマエビ
魚種	Bolbitis heudelotii Microsorium sp. "Narrow Leaf" Anubias barteri var. nana Anubias barteri var. nana "Petite" Anubias minima Taxiphyllum barbieri Taxiphyllum sp. "Peacock Moss" Taxiphyllum sp. "Spiky Moss" Vesicularia montagnei Aglaonema minima Scindapsus pictus Paracheirodon innesi Trichogaster chuna Danio rerio Puntius titteya Crosscheilus oblongus Otocinclus sp. Caridina multidentata





2
流木のシダ類が水上に展開する様子を表現。水中と水上に同じ水草を使うことで景観に一体感が生まれる。

3
ウォール部分には比較的乾燥に強い植物を使用。ジャングルプランツを活用することで表現の幅が広がる。



4
照明の位置が高いため水中は暗くなる。水中部分の配植は陰生水草でまとめ、魚は明るい色を選択した。

アクアリウムという枠を越えて
大胆に表現された開放感
境界線を感じさせない新感覚レイアウト

このレイアウトは、60cm水槽のネイチャーアクアリウムをたたき草ウォールで水上に拡張した構造になっています。そのためフィルターは2台使用し、水槽の管理方法も独特のものになっています。まず、たたき草マットに汚泥がたまると藍藻などが発生する原因になるので、フィルターのろ材(バイオリオ)の上にウールマットを入れ、月に1回はすすぎ洗いを行うようにしました。また、万天石を積み上げた流木の裏側は水流が淀んで汚泥がたまりやすいので、こまめに汚泥を吸い出しました。そして、水中部分の藻類対策として、早い段階からオトシンクルスを多めに入っています。





このレイアウトでは、ハイタイプ水槽を使用することで通常よりも水中部分を広く確保することができた。壁面にはジャングルプランツも用いることで、雨季が近づき水位が増していく熱帯の水辺を表現している。

©AQUA DESIGN AMANO

ハイタイプ水槽を生かした 佗び草ウォールの 熱帯系アクアテラリウム

【雨季に向かう水辺】佗び草ウォールを用いたアクアテラリウムでは、壁面や流木などに配植したモスや活着性水草の乾燥をどう防ぐかが課題となる。霧吹きなどでこまめに水分を補給したり、乾燥に強いモスを使う、カスケード部分からモスで水を引き込んで流木に伝わせるなどの対策があるが、今回はハイタイプ水槽の中に佗び草ウォールを設置することで乾燥を防いでみた。この方法の利点として、四方がガラスで囲われているため空中湿度を高く保つことができ、水面から水槽の上端まで距離があるためアニュレイタスなど飛び出しやすい魚も安全に飼育できることがある。また、ウォールの下には渓石を積み上げて空間を埋めるとともに、前景のコロラドサンドと自然につながるようにしている。

©AQUA DESIGN AMANO

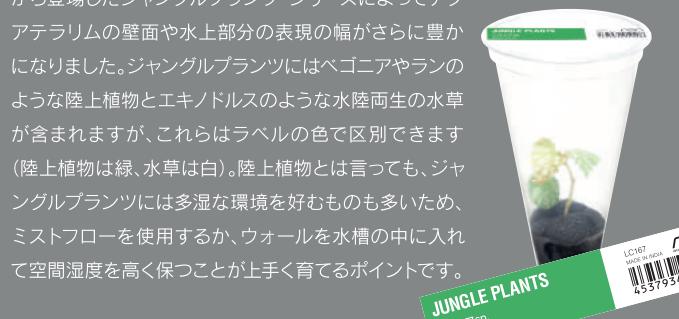
DATA

撮影日	2019年3月14日(ADA)
制作	本間 裕介(レイアウト制作・文)
水槽	キューブガーデン W60×D30×H45(cm)
照明	ソーラーRGBX1基 1日9時間点灯
システム	佗び草ウォール 60
ろ過	スーパージェットフィルターES-300(バイオリオ、NAカーボン)
底床	コロラドサンド
C O ₂	CO ₂ ミニカウンター、CO ₂ ミニディフューザー Ø15で1秒に3滴(タワー使用)
添加剤	プライティK、グリーンプライティ・ミネラル
換水	1週間に1度 1/2
水質	水温25°C pH:6.8 TH:20mg/L
水草	佗び草マット アヌビアス・ナナ・"プチ" 佗び草マット アヌビアス・コーヒーフォリア 佗び草マット ポルビティス・ヒュティロッティ 佗び草マット ハイグロフィラ・ピンナティファイダ 佗び草マット ラゲナンドラ・ミ・ポルティ レッド 佗び草マット スパイキーモス 南米ウイローモス
植物	ボルビティス sp. ベビーリーフ ベゴニア・ミクロスペルマ ベゴニア・リケノラ ベゴニア・ルゾネンシス ミクログランマ バクシンифория シードエビプラティス・アニュレイタス
魚種	アドニス・テトラ サイアミーズ・フライングフォックス オトシンクルス ヤマトスマエビ <i>Anubias barteri</i> var. <i>nana</i> "Petite" <i>Anubias barteri</i> "Coffeefolia" <i>Bolbitis heudelotii</i> <i>Hygrophila pinnatifida</i> <i>Lagenandra meeboldii</i> "Red" <i>Taxiphyllum</i> sp. "Spiky Moss" <i>Vesicularia</i> sp. <i>Davallia</i> sp. <i>Begonia microsperma</i> <i>Begonia lichenora</i> <i>Begonia luzonensis</i> <i>Microgramma vaccinifolia</i> <i>Pseudoepipatys annulatus</i> <i>Lepidarchus adonis</i> <i>Crossocheilus oblongus</i> <i>Otocinclus</i> sp. <i>Caridina multidentata</i>



ジャングルプランツと 活着性水草を うまく育てるポイント

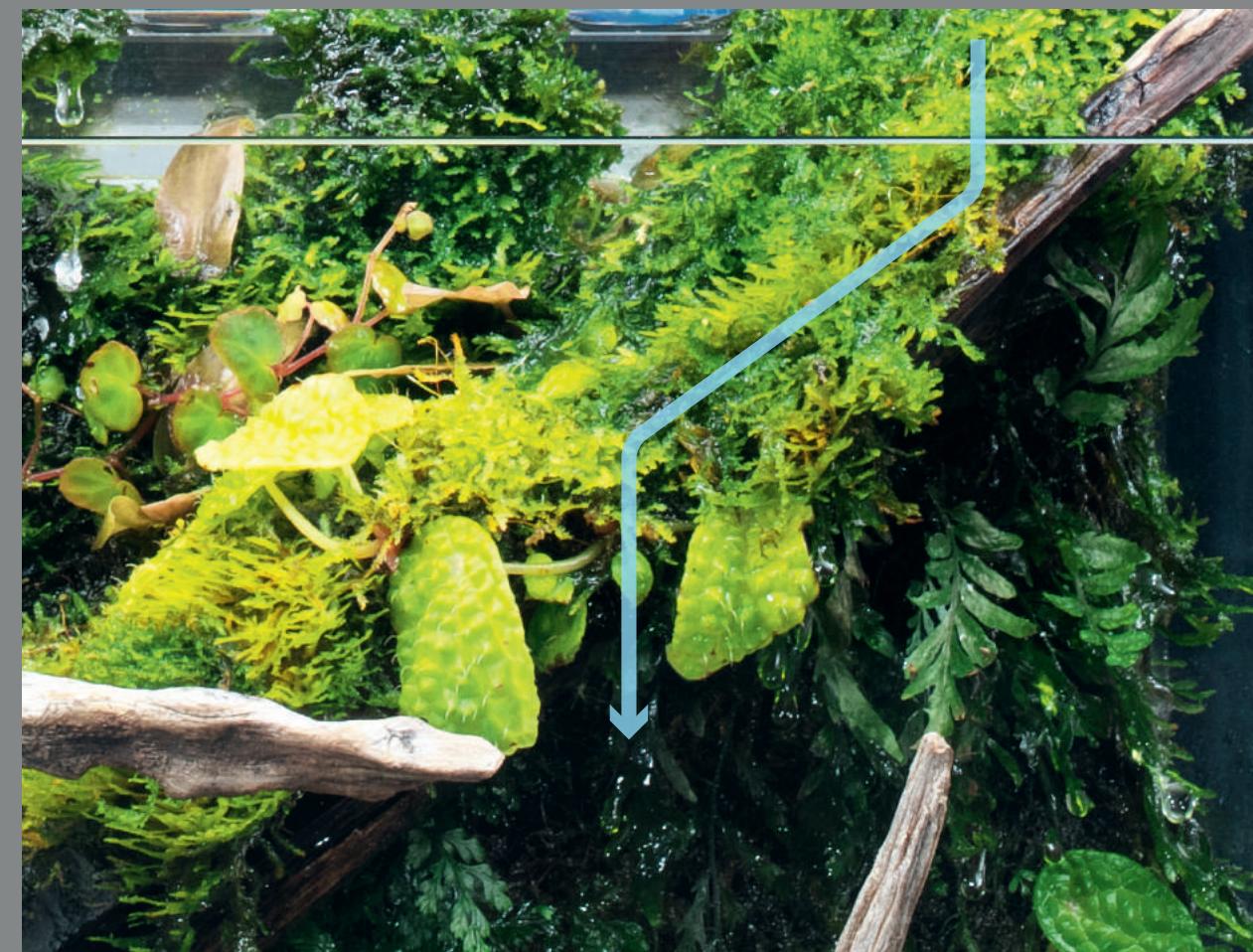
従来からの活着性水草付き化び草マットに加え、この春から登場したジャングルプランツ・シリーズによってアクアテラリムの壁面や水上部分の表現の幅がさらに豊かになりました。ジャングルプランツにはベゴニアやランのような陸上植物とエキノドルスのような水陸両生の水草が含まれますが、これらはラベルの色で区別できます（陸上植物は緑、水草は白）。陸上植物とは言っても、ジャングルプランツには多湿な環境を好むものも多いため、ミストフローを使用するか、ウォールを水槽の中に入れて空間湿度を高く保つことが上手く育てるポイントです。



壁面や流木の水上部分には化び草マットのピーコックモスを使用。カスケード部分から引き込んだ水が滴り落ちるようにすることで、静的になりやすい壁面に動きを演出している。



このレイアウトでは壁面に立てかけるように流木が組まれているため、流木の下には陰ができる。そんな陰の部分には陰生植物のシダ類をメインに配植し、壁面に陰影を表現した。



2

カスケード部分と流木の先端をモスでつなげて水を引き込む。また、このレイアウトでは壁面にジャングルプランツのベゴニアなども配植し、熱帯雨林の雰囲気を演出している。



水中部分のアヌビアスは化び草マットから取り外し、小さめの渓石に固定したもの。そのまま使用するだけでなく、水草を取り外して使えるのも化び草マットの利点。



化び草マット アヌビアス・ナナ(ブチ)

このレイアウトで使用している化び草ウォール 60は、今後、水草ウォール 60(16~17ページに掲載)にリニューアルするが、サイズの変更はないので同様の使い方が可能。

Enjoy
DOOA

Yusuke Homma

水草ウォール 60で表現する ジャングルを流れる ブラックウォーターの水辺

今回はジャングルを流れるブラックウォーターの水辺を、化び草ウォール 60からリニューアルした水草ウォール 60で表現してみた。水草ウォール 60はブラックアクリル製であるため、化び草マットの隙間が目立たず壁面全体が締まって見える。ここでは、暗い壁面との対比として明るい色合いの陸上植物を用いることでメリハリを出し、それらの葉を上方に大きく展開させることで開放感を表現した。水上のシダは明るい環境で育つ種類も多いため、ここでは日陰をつくると自然の雰囲気を出すのに使用している。水中部分は暗くなりやすいので、南米モスと球根から葉を展開するタイニムファのみを配植した。ホーンウッド由来のブラックウォーターが熱帯の雰囲気を醸し出している。

[SYSTEM DATA]

- ソーラーRGB
- ソーラーRGB 専用スタンド W60×H30cm用
- ネオグラス テラ(H23) W60×D30×H18/23cm
- 水草ウォール 60 ○水草ウォールスタンド 60
- ウッドキャビネット(オフホワイト)
- CO₂ミニディフューザー Ø15
- NAコントロールタイマーⅡ
- ストリームパイプ V-1
- スーパージェットフィルター ES-150
- トロピカルリバーソイル ○化び草ミスト

[水草]

- 化び草マット アヌビアス・ナナ
- 化び草マット ラゲナンドラ
- 化び草マット スパイキーモス
- ルドヴィジア・グランデュローサ/タイニムファ

[植物]

- メディオカルカ・デコラタム/ペリオニア sp.
- アグラオネマ・シルバークイーン/ホマロメナ sp.
- レッドサウルス/ムシトリスミレ/イヌワラビ

[魚種]

- ラスピラ・アクセルロディー・ブルー
- チョコレートグラマー/ベタ・フォーシー
- サイアミース・フライングフォックス
- オトシンクルス/ヤマトスマエビ

2019年3月15日 撮影(ADA)
レイアウト制作・文 本間 裕介
©AQUA DESIGN AMANO



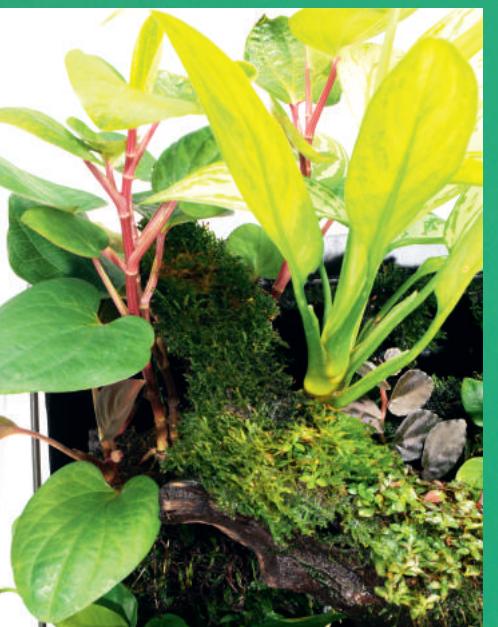
DOOA, an inspiring brand, helps you enjoy aquatic plants more freely. Minimal and easy, and developed as a platform allowing everyone to nurture plants indoors. Feel closer to nature, and bring beauty into your life.



ジャングルプランツと 活着性水草の組み合わせで 熱帯雨林の水辺を再現

DOOAのウォールシステムでは、当初は基本的に水中でも育成できる水草の水上葉を用いていました。しかしながら自然界には、水生植物でこそありませんが水辺に近い湿った環境を好む湿生植物や、熱帯雨林や雲霧林など多湿の環境を好む陸上植物も存在します。このような植物(ジャングルプランツ)であれば、壁面で活着性水草と無理なく共存することができます。このレイアウトでは、そんなジャングルプランツと活着性水草の組み合わせで、熱帯雨林の水辺を再現してみました。

ウォール上部には明るい環境を好むジャングルプランツを配植。大きめの葉が強い光をカットし、下の陰生植物もきれいで育つ。

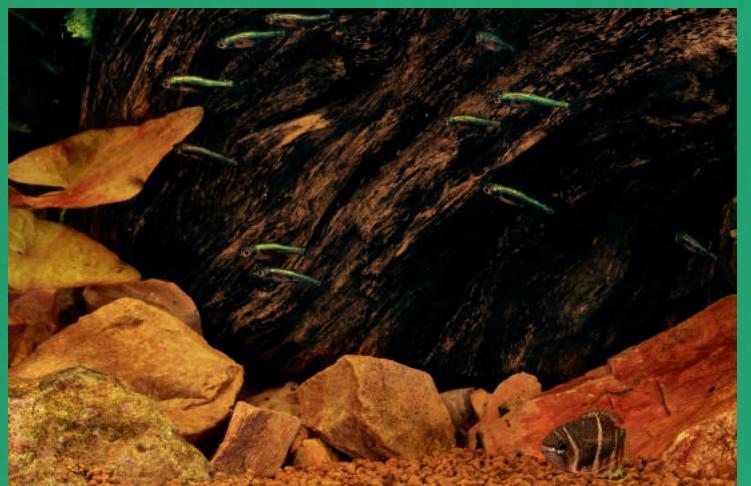


流木や大型のジャングルプランツの陰になる場所は、乾燥しにくいため着生ランの育成に適している。長期維持で花も咲かせる。

ホーンウッドから染み出した成分で飼育水がブラックウォーターに。小型グラミーやラスボラなどの飼育に適した環境となった。



水面近くの流木のくぼみには、水苔を詰めて湿地の環境を再現。水上葉のラゲナンドラと湿生植物のムシトリスマレを植栽した。



ジャングルプランツと活着性水草で再現された熱帯の水辺。ブラックウォーターの水中ではワイルドベタやラスボラ・アクセルロディが青く輝く。

MIZUKUSA WALL 60

「水草ウォール 60」

ネオグラス テラや60cm水槽に対応した佗び草ウォール 60が、水草ウォール 60にリニューアル。前モデルは全体にクリアアクリルを使用していましたが、新モデルはブラックアクリル製になりました。これにより藻類などの汚れが目立ちにくくなり、レイアウト制作直後の壁面の隙間も気になりません。



水草ウォール 60
(2019年夏発売予定)



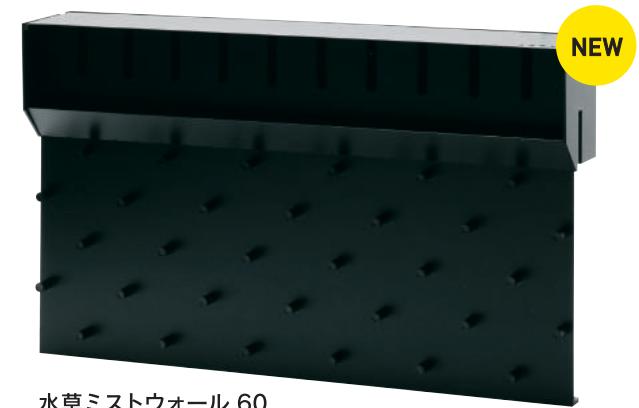
基本的な形状や設置方法は前モデルから引き継いでおり、手軽にアクアテラリウムが楽しめる。



この作例では水草ウォール 60を使用。ブラックアクリルの採用により、壁面全体が綺麗な印象になるのが最大の特長。



ミストフロー
(別売)



水草ミストウォール 60
(2019年5月発売予定)

※画像は開発中のものです。実際の商品とは異なります。



スーパージェットフィルター
ES-150 Ver.2

水草ミストウォール 60にはスーパージェットフィルター ES-150 Ver.2が対応。水を循環させることで常に霧が流れ出る。

MIZUKUSA MIST WALL 60

「水草ミストウォール 60」

佗び草ウォール 60から進化したウォールシステムの新モデル。ミストフロー(別売)を上部のフローボックスに設置することで霧が発生し、その霧が常に壁面を流れ落ちます。これにより、壁面付近の空間湿度を高めることができ、乾燥に弱い水草の水上葉やジャングルプランツの栽培が容易になります。

MAKE & KEEP SUPER JET FILTER ES-150 Ver.2

18

スーパージェットフィルター ES-150 Ver.2

ネイチャーアクアリウムに理想的な水のろ過装置を目指して開発されたスーパージェットフィルター。
その中で最も小型の機種ES-150が、機能や性能に妥協することなく、より静かで揚程力の高いVer.2へと進化しました。



静音性と揚程力がより高くなった スーパージェットフィルター ES-150 Ver.2

現在ネイチャーアクアリウムで使用されているスーパージェットフィルターの開発は、60cm水槽から90cm水槽に対応するES-600からスタートしました。その開発思想は、①容量を最大限に生かすことができるろ過槽の実現、②表面積が大きくろ過能力の高いろ材の使用、③流量が低下しにくい揚程力の高いポンプの採用の3つが柱となっています。そのために、まず余計な構造を持たない円筒形のステンレス製キャニスター(ろ過槽)が考案され、ろ材としてポリウレタンフォーム(バイオキューブ)と無煙炭の使用が決定されました。ポリウレタンフォームは三次元的な網目構造で表面積が大きいこと、無煙炭は粒が細かく表面積が大きいことが特徴であり、水が汚れやすい水槽セット初期に水を物理的にきれいにする効果が

あります。ポンプの揚程力は水を押し上げる力であり、これが高いほどろ材の抵抗(負荷)の大きさに対して水の流量が低下しにくくなります。無煙炭はろ過能力が高い反面、負荷が大きいため揚程力の高いポンプと組み合わせる必要があったのです。これらのスーパージェットフィルター ES-600の開発思想は、後続のES-300やES-150にも引き継がれています。今回、小型水槽用のスーパージェットフィルター ES-150がVer.2にリニューアルし、ポンプの静音性と揚程力がさらに高くなりました。また、ポンプの分解やメンテナンスもしやすくなっています(スプリングウォッシャーSSが付属)。より使いやすくなったスーパージェットフィルター ES-150 Ver.2で、小型水槽でもネイチャーアクアリウムをお楽しみください。

スーパージェットフィルター ES-150 Ver.2の設置

スーパージェットフィルター・シリーズは、購入してすぐ水槽に設置できるように、ろ材やリリィパイプ、クリアホースなど必要なパーツがパッケージに含まれています。下に示したような手順で設置してください。(※ES-150 Ver.2にはパイプなしのセットもあります。)



空にしたキャニスター(ろ過槽)の底に目皿を置き、その上にバイオキューブを入れる。

無煙炭はネットのまま水ですすぎ、黒い粉をよく洗い落としてからキャニスターに入れる。

ネットの上にもう一つの目皿を置き、Oリングにゴミが付いていないことを確認する。



ポンプの載った天板をキャニスターの上に置き、バックルをしっかりと閉めて固定する。

付属のクリアホースを適切な長さにカットし、吸水用と出水用のリリィパイプを接続する。

小型水槽に最適なリリィパイプ・スピinn

容積の小さな小型水槽では、水流が強すぎると水草が抜けたりうまく育たない場合があります。リリィパイプ・スピinnは、ループで水を回転させることで水流を適度に弱め、小型水槽に最適な水流を実現します。



フィルターに水を通してからポンプと電源アダプターを接続し、通電してポンプを起動する。

みづくさ

FOCUS

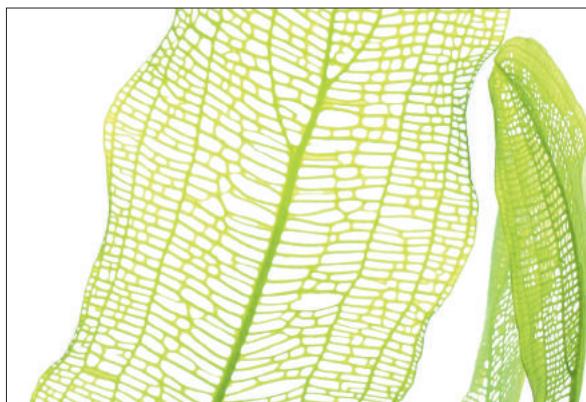
第19回 文・仁木 亨

「レースプラントの新たな楽しみかた」

レースプラント (*Aponogeton madagascariensis*) は、オモダカ目レースソウ科レースソウ属の单子葉植物で、マダガスカル原産の多年生の水草です。葉が網目状になることが最大の特徴で、花を咲かせて楽しむこともできる観賞価値の高い水草です。今回はこのレースプラントの魅力を引き出す、ネオグラスエアを使った新しい楽しみ方をご紹介したいと思います。

レースプラントは緩やかな水流や極めて流れの弱い環境で自生していることが多く、清浄な水を好みます。また自生地の土壤は水はけの悪い泥状である場合が多いです。このような性質を理解し自生地のような環境を再現することで、レースプラント本来の生長過程を観察・観賞できると考えました。そしてユーザーの方々にもレースプラントの魅力を楽しんでいただきたいと思い、我々は育成試験を繰り返してきました。試行錯誤の結果、写真のように美しい葉を展開させる育成条件を

見つけ、気軽に楽しんでいただける育成セットの開発に至りました。ネオグラスエアによって止水状態を再現し、独自開発した底床素材によって自生地の土壤環境を再現しました。そして定期的な換水を行うことにより清浄な水を維持することができます。2~3ヵ月後、写真のような美しいレースプラントになります。株が充実していくと水上に花芽を上げ花を咲かせます。長期にわたり楽しむことができ、インテリア性も高いことからアクアリウムに慣れていない方々にもおすすめしたいセットになります。



この網目が魅力であり謎でもある。



小型のエビも楽しめますが、水が濁ることも。

育成試験を行うにあたって大量のレースプラントを相手にしてきましたが、手をかけた分だけそれに応えるように美しい葉を展開してくれました。どのような生き物に対しても言えることですが、愛情を持って大切に扱うことが一番大切なことであり、蔑ろにしてはいけないと改めて感じました。開発者としては、レースプラントを大切に育てていただき、最高の状態の姿を見て水草というものの魅力を目一杯楽しんでいただきたいと願っています。6月下旬に発売予定となっておりますので、発売をお楽しみに。

NEOGLASS

AIR
ネオグラス
エア
スタイル

STYLE #7

揺らめくステンドグラス

Text_Kota Iwahori

水草好きなら誰しもが一度はレースプラントを育ててみたいと思ったことがあるのではないでしょう。その姿は「同属」や「水草」といった枠を超え、「生物」という広い枠の中で考えても不思議で魅力的なものです。淡い緑のステンドグラスのような葉は、時間と空間を離れて眺められます。产地によって、網目が荒く不揃いのもの、広葉や細葉などさまざまなタイプがあるところも魅力の一つで、かつてはタイプ別に分類されていました。この姿には、光合成の効率化や、流水の抵抗軽減するためなど諸説ありますが、はっきりした理由はわからていません。また、塊茎植物の特徴でもある休眠期を持ち、コントロールをしやすい面もあります。今回新たに開発され6月下旬より発売予定の育成セットでは、専用のソイルが付属され、良好な生長が楽しめます。また、ネオグラス エアという器により、レースプラントはもっと魅力的に、もっと身近なものになるはずです。

DATA

ネオグラス エア W15×D15×H30(cm)

ネオグラス エア 専用ガラスフタ 15×15(cm)

[底床]

ADAオリジナルソイル

[植物]

レースプラント(アポノゲトン・マダガスカリエンシス)

制作/ADA



PLANT ART STUDIO

プラント アート スタジオ



風薰る五月、
水の流れも爽やかに。

Photo & Text / 本間 裕介

Hygrophila angustifolia

19

INFORMATION

ADA JUNGLE PLANTS SERIES

ジャングルプランツ・シリーズに エキノドルスが新登場

ADAがこの春から展開しているジャングルプランツ・シリーズに、新たにエキノドルス6種が加わりました。水上葉の状態で出荷されるので、そのまま水上葉で育成るのはもちろん、水槽の中で水中葉で育成することもできます。アクアテラリウムや水草レイアウトに幅広くご活用ください。

サイズ: Ø8×H13.5 (cm) 各オープン価格



店頭用LCカップディスプレイスタンド

【 ジャングルプランツ エキノドルス ラインナップ 】



エキノドルス・
アルゼンチンシス
*Echinodorus
argentinensis*



エキノドルス・
マヨール
*Echinodorus
major*



エキノドルス・
オゼロットグリーン・
ロングリーフ
*Echinodorus
'Ozelot Green
Long Leaf'*



エキノドルス・
レッド Rubin
*Echinodorus
'Red Rubin'*



エキノドルス・
ジョーヨ
レッドスター
*Echinodorus
'Joyo Red Star'*



エキノドルス・
レッドチリ
*Echinodorus
'Red Chilli'*



ADA
講習会
開催!

熱帯魚、水草、植物、爬虫類、両生類、
小動物、関連用品など盛りだくさん！

生きもの関連の即売会 AQUA GARAGE

会場 ポートメッセなごや(イベント館)

期間 2019年6月9日(日) 営業時間 11:00~17:30

- 11:00~先行入場料: 入場料+500円
■ 11:45~入場料: 1,000円 (小学生以下は無料)
■ 15:30~半額入場: 500円

イベント情報はこちらまで HP:<http://aquagarage.sun.bindcloud.jp>

アクアガレージ 生き物関連 即売会 検索

主催／アクアガレージ 協催／(株)アクアデザインアマノ

STAFF CREDIT

AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
©2019 Printed in JAPAN

Publisher

天野 しのぶ

Art Direction

NATURE AD DESIGN

Design

丸山 悟司／市川 亮／高遠 将史

Published by

株式会社 アクアデザインアマノ

Printed by
株式会社 山田写真製版所

<http://www.adana.co.jp>

NEXT AQUA JOURNAL

JULY.2019 vol.285 / 2019年6月10日(月)発売予定

アクアジャーナルの情報は一部、
ADAホームページで公開しています。

THE INTERNATIONAL AQUATIC PLANTS LAYOUT CONTEST 2019



ここから世界へ——。

ADA
aqua design amano

世界水草レイアウトコンテスト2019

世界水草レイアウトコンテストには、毎年、世界中から趣向を凝らしたさまざまなレイアウト作品が寄せられます。今年も皆様の自信作をお待ちしています。コンテストはどなたでも気軽に参加できます。

応募締切 オンライン24:00まで
郵送必着
5月31日

グランプリ賞金 100万円 GRAND PRIZE JP ¥1,000,000-

出品料無料 ※規定を守り
正しくご応募ください。

オンライン応募公式HP

<http://www.iaplc.com>

世界水草レイアウトコンテスト応募方法と流れ

応募方法は大きく分けて以下の3通り。ご応募の前には必ず本コンテストの規定と注意事項をよく読み理解いただき、同意の上でお申し込みください。

オンライン応募
ONLINE APPLICATION



郵送応募
POSTAL APPLICATION



サポートショップ
CONTEST SUPPORT SHOP



IAPLCホームページよりメールアドレスの認証してください。自動返信メールから応募情報の入力と作品データをアップしてください。

カラー・リバーサルフィルムの表側に氏名を明記してください。撮影フィルムと必要事項をすべて記入した応募票と一緒に送付してください。

記録メディアもしくはフィルムと必要事項をすべて記入した応募票をご用意ください。お近くのコンテストサポートショップよりご応募ください。

5月31日

いよいよ応募締め切り！世界審査開始！

8月～

結果通知が全世界同時に郵送にてご自宅に届きます。

10月～

ネイチャーアクリアムパーティーにて上位作品発表

11月～

コンテスト作品集に掲載！上位作品は世界の共催雑誌に掲載。

共催雑誌

『AQUA LIFE』Japan・South Korea / 『AQUA JOURNAL』Japan / 『AQUAmag』France / 『AquaNet』Taiwan / 『aquaristik』Germany / 『aqua magazine』Brazil / 『AKVARIUM Zive』Czech Republic / 『Practical Fishkeeping』United Kingdom / 『The Fishkeeper』South Africa / 『TROPICAL FISH HOBBYIST』U.S.A. / 『The Aquatic Gardener』